

参 考 资 料

## (1) 沿革

昭和22年林政統一による機構改革にともない、林業試験研究機関を整備することになり、同年4月大阪営林局内の試験調査部門を編成がえのうえ農林省林業試験場大阪支場として局内に併置された。

### 関西支場

- 昭和25. 4 大阪支場京都分室設置さる
- 昭和27. 7 京都分室を廃止し、そのあとに支場を移転し京都支場と名称を改む
- 昭和28. 2 新たに伏見区桃山町に支場庁舎敷地として12haを決め、同時に桃山研究室を設置した
- 昭和31. 3 庁舎、研究室を新築、移転
- 昭和34. 7 関西支場と名称を改む
- 昭和38. 4 調査室設置
- 昭和40. 3 研究室等を増改築
- 昭和41. 4 部制設置（育林、保護の2部）  
防災研究室を岡山試験地から移設

### 岡山試験地

- 昭和10. 8 岡山県上道郡高島村に水源涵養試験地として設置
- 昭和13. 1 林業試験場高島試験地と名称を改む
- 昭和22. 4 林業試験場大阪支場の所管となり、同支場高島分場と名称を改む
- 昭和27. 7 林業試験場京都支場高島分場と名称を改む
- 昭和34. 7 林業試験場関西支場岡山分場と名称を改む
- 昭和41. 4 林業試験場関西支場岡山試験地と名称を改む

## (2) 土地および施設

### 1. 土地

#### 1. 庁舎敷地

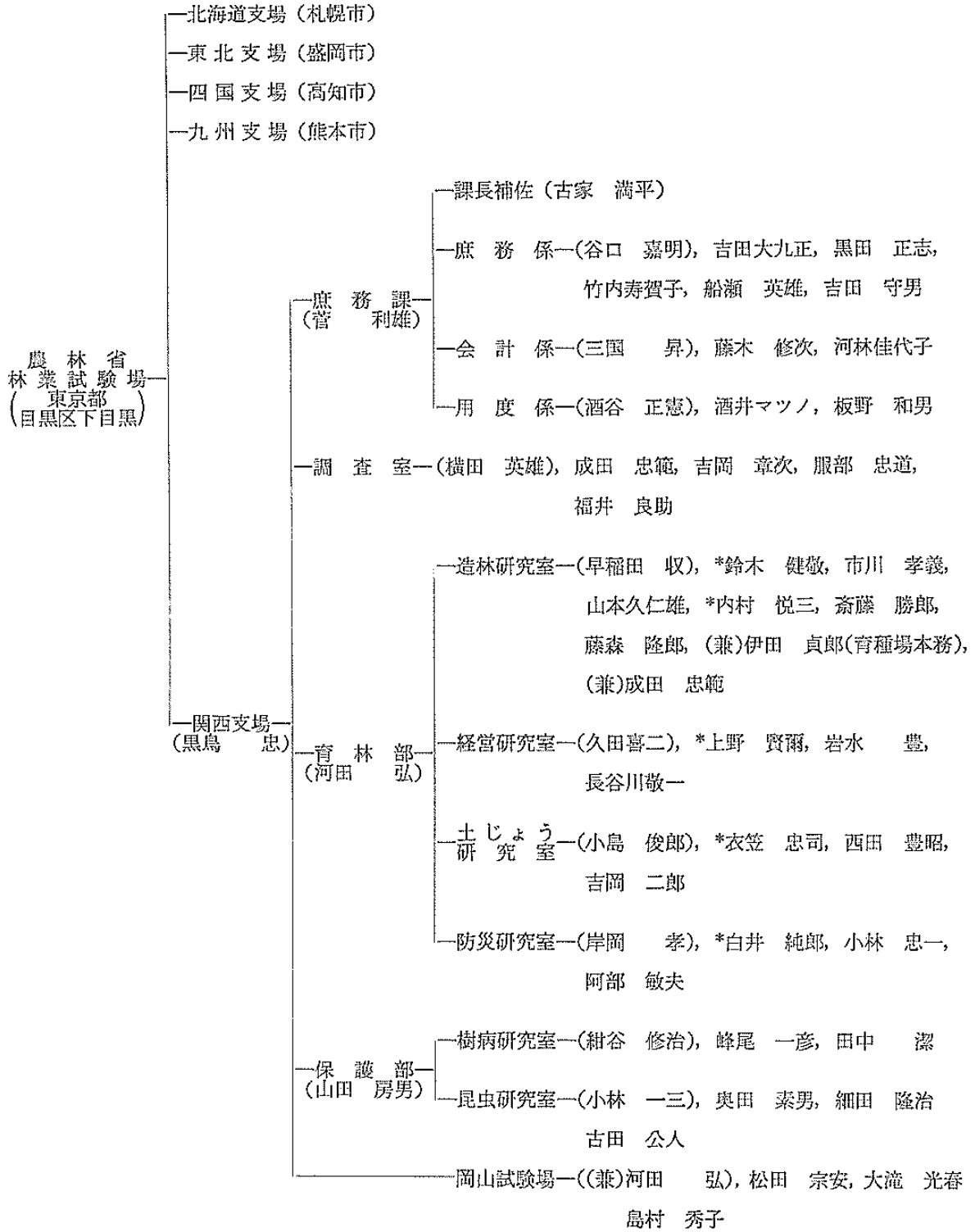
	関西支場	岡山試験地
庁舎および付属敷	11,539㎡	1,999㎡
苗畑	13,270	4,264
樹木園	7,862	
見本林、実験林	27,998	64,817
計	60,669	71,080
2. 宿舍敷地	9,373	916
3. 島津試験林	7,045	—
4. 宇治見試験林	3,812	—
計	80,899	71,996

2. 主な施設

庁舎および研究室	4棟	1,582.0	1棟	346.5
温 室	1〃	54.5		0
ガ ラ ス 室	1〃	61.6		0
隔 離 温 室	1〃	51.3		0
殺 菌 培 養 室	1〃	48.6		0
樹病低温実験室	1〃	91.0		0
昆 虫 飼 育 室	1〃	105.8		0
林木水耕実験室	1〃	26.0		0
材線虫媒介昆虫実験室	1〃	41.82		0
宿 舎	25〃	1,254.4	2〃	196.6

(3) 組 織

(昭和49年11月1日現在)



\* は主任研究官

## (4) 会 議 の 開 催

### 1. 昭和49年度林業技術開発推進近畿・中国ブロック協議会

昭和49年11月26日当支場会議室で開催された。

出席者は、管内府県行政担当者および公立林業試験研究機関の長、林野庁研究普及課長補佐外係官、大阪営林局造林課長、計画課長外技術開発担当官、関西林木育種場、おなじく山陰支場の長、学術経験者として、京都大学の赤井名誉教授、日本林業同友会馬岡専務理事が参加された。

なお、本場より場長、調査部資料室長、保護部林業薬剤第2研究室長、当支場から支場長、各部長、調査室長ほか各研究室長が出席した。

林野庁研究普及課、本場長あいさつのあと、当支場長の司会により、各府県協議会から提案された議案を中心に協議がおこなわれた。

各府県から提案された案件は約30に上るためつぎの5区分にまとめそれぞれについて討議をおこなった。

- 1) 非皆伐施業に関する課題
- 2) 環境保全に関する課題
- 3) 林業薬剤の残留性に関する課題
- 4) 林木保護に関する課題
- 5) その他

提案の機関より趣旨説明があり、出席者より意見がのべられ、最終的には、林野庁提案の「協議事案の処理」要領にしたがって、それぞれの議案についてランク付けがおこなわれた。

### 2. 関西地区林業試験研究機関連絡協議会とその共同研究活動について

#### ○ 第27回総会

昭和49年8月27日、福井県芦原町において第27回総会が開催された。

過去1カ年間の各部会の共同研究の経過と今後の計画について協議が行われ、円滑な共同研究体制の確立のため活発な意見の交換がなされた。

なお、林野庁研究普及課より工藤課長補佐、本場より調査部中野企画科長が出席された。

#### ○ 各部会活動の状況

昭和49年度中におこなわれた部会活動はつぎのとおりであるが、当支場研究員もそれぞれ参加し、共同研究の実施、研究情報の交換および助言など、公立研究機関との研究上の緊密な連絡をおこなった。

部 会 名 (研究班名)	開 催 期 日	開 催 場 所	当 番 機 関
保 育	49. 6. 27～29	岡 山 市	岡山林試
経 営	49. 7. 10～11	高 知 市	高知林試
育 苗	49. 9. 10～11	兵庫県新宮市	兵庫林試
林 業 機 械	49. 10. 14～16	大 津 市	滋賀森林センター
樹 木 公 害	49. 10. 17～18	広島県大野町	広島林試
立 地	49. 11. 19～21	山 口 市	山口林試
特 産 (シイタケ)	49. 11. 26～27	岡山県勝央町	岡山林試
〃 (マツタケ)	49. 11. 28～29	三 次 市	広島林試
育 種	50. 2. 5～ 7	和歌山県白浜町	和歌山県
更 新	50. 2. 5～ 7	和歌山県白浜町	和歌山林業センター
特 産 (ク リ)	50. 2. 13～14	兵庫県新宮町	兵庫林試
保 護	50. 2. 19～21	徳 島 市	徳島林試

### 3. 業 務 報 告 会

昭和49年7月4日より4日間にわたり、48年度の各研究室の研究の業務報告会を会議室で開催し、実施した研究課題のそれぞれについて成果ならびに経過などを説明、質疑応答等あり活発な報告会が行われた。

## (5) 受託研究, 調査, 指導

用 務	委 託 者	用 務 先	実施期日	出 張 者	
				研 究 室	氏 名
環境保全林調査(土壌調査)	森林経営研究所	和歌山	49 7.1~4	土じょう	小島 俊郎
〃	〃	滝原	7.10~16	育林部長	河田 弘
土地分類基本調査 (縮尺10万分の1 土地分類図作成)	大阪府	箕面	7.15~19	土じょう	小島 俊郎
〃	〃	〃	〃	〃	吉岡 二郎
〃	〃	多奈川	7.24~26	〃	小島 俊郎
〃	〃	〃	〃	〃	吉岡 二郎
磨丸太の生産と流通について調査指導	愛媛県上浮穴郡林業振興協議会	松山	7.24~26	経 営	岩水 豊
緑化木の病害虫防除について講義	花と緑の銀行事務局	富山	8.7~8	保護部長	山田 房男
土地分類基本調査(12万5千分の1 土地分類図)「沖縄県」土壌図の作成指導	土地調査事務局	石垣	11.11~26	土じょう	小島 俊郎
協業活動拠点施設の設置について調査指導	全国林業構造改善協議会	紀伊田辺	10.22~24	経 営	久田 喜二
最近の林業の動きと林地・林木の評価について講義	富山県職員研修所	富山	11.7~9	〃	〃
森林病害虫獣研究(特に松くい虫)の現状と防除について調査指導	兵庫県農林部	洲本	12.2~4	保護部長	山田 房男
新しい造林技術について講義	和歌山県林業センター	紀伊富田	50 2.17~19	造 林	早稲田 収
第2次林業構造改善事業の優良事例調査	全国林業構造改善協議会	薩摩大口	3.17~20	経 営	久田 喜二
雪害対策を中心とした造林技術について講義	若狭事務所	敦賀	3.18~19	造 林	早稲田 収

(6) 研修, 海外出張

技術研修受入れ

氏 名	所 属 機 関	研 修 期 間	研 修 内 容
藤原俊広	山口県林業試験場	49. 6. 1～ 8.31	植物分析法および土壌肥料に関する試験法
白間純雄	鳥取県林業試験場	49. 5. 7～11. 6	優良材の生産技術に関する研修

当場職員研修

氏 名	研 修 先	研 修 期 間	研 修 内 容
竹内寿賀子	奈良県立青年の家	49. 4. 24～ 4. 27	新規採用者研修
吉岡章次	農林研修所	49. 6. 24～ 7. 13	初級事務職員研修
奥田素男	本 場	50. 2. 5～ 2. 6	X線関係機械取扱い研修

海外出張

氏 名	出 張 先	出 張 期 間	研 究 課 題
鈴木健敬	フィリピン	49.11.12～50. 4.26	フィリピンにおける竹栽培に関する研究

(7) 見 学 者

区 分	件 数	人 数	備 考
国	58	122	
府 県	21	158	
学 校	7	133	
{ 大 学 校	4	510	
{ 小 学 校	1	60	
団 体	17	46	
一 般	5	17	フィリピン, 台湾, 韓国, インド コロンボ研修生; ラオス外9ヶ国
外 人			
計	113	1,046	

49年4月1日～50年3月31日



(8) 人のうごき

49. 4. 1付

庶務課用度係長	会計係長	酒谷正憲
〃 会計係長	九州支場	三  園  昇
〃 用度係	会計係	酒井マツノ
〃 〃	〃	板野和男
主任研究官	造林研究室	内村悦三

49. 8. 11付

岡山試験地主任併任	育林部長	河田  弘
岡山試験地配置換	試験地主任	松田  宗安

49. 10. 10付

昆虫研究室	北海道支場	古田  公人
保護部昆虫科 昆虫第一研究室	昆虫研究室	竹谷  昭彦

50. 2. 5付

退職	防災研究室	白井  純郎
----	-------	--------